

【2026 スクーリング日程表】

介護過程・医療的ケア 授業構成

日数	日別授業構成 (教育を含むべき内容)	開講時間	講習時限		時間別授業構成		
					(到達目標)	授業概要	
1日目		9:00 ~ 9:30	0	30	開校式・オリエンテーション		
6月15日 (月)	介護過程の展開 多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	9:35 ~ 10:35	1	60		介護過程の復習	
		10:45 ~ 11:45	2	60	実務者研修過程で学んだ知識・技術を確実に習得し活用できる	介護過程の復習	
		12:45 ~ 13:45	3	60		関係する資料から利用者情報を読み解く	
		13:50 ~ 14:50	4	60		ケアプラン(1表~5表)の読み取り方	
		15:00 ~ 16:00	5	60		事例を基にケアプランから利用者情報を読み解く	
2日目		16:10 ~ 17:10	6	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的なアセスメントができる	インテーク・アセスメントの方法	
		9:00 ~ 10:00	1	60		アセスメント情報から利用者像を把握するグループワーク	
		10:10 ~ 11:10	2	60		フェイスシート・アセスメントシートの作成	
		11:20 ~ 12:20	3	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な計画の立案ができる	目標設定の視点と方法	
		13:30 ~ 14:30	4	60		介護計画書・手順書の作成	
6月18日 (木)		14:35 ~ 15:35	5	60		ボディメカニクスの原理・原則	
		15:45 ~ 16:45	6	60		介護現場でのボディメカニクス	
		9:00 ~ 10:00	1	60		寝具の整え方(シーツの整え方)	
		10:05 ~ 11:05	2	60		体位・体位変換(床上での水平・上方移動含む)	
		11:10 ~ 12:10	3	60		移乗の介助(一般的な移乗介助)	
6月22日 (月)	介護技術の原理原則を習得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力・応用力を評価する	13:10 ~ 14:10	4	60	[到達目標1]知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる	移乗の介助(体格差のある場合)(スタイディングボード含む)	
		14:15 ~ 15:15	5	60		移乗の介助(福祉機器を使用した移乗)(ホイスト・リフト等)	
		15:20 ~ 16:20	6	60	[到達目標2]知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	排泄の介助(トイレ・ポータブルトイレ)	
		16:30 ~ 17:30	7	60	介護技術の基本=( ) 介護技術の応用=( )	排泄の介助(差し込み便器・尿器)	
		9:00 ~ 10:00	1	60		排泄の介助(おむつ交換・パッド含む)	
4日目		10:05 ~ 11:05	2	60		移動の介助(歩行介助・杖歩行介助)	
		11:10 ~ 12:10	3	60		移動の介助(車いす介助)	
		13:10 ~ 14:10	4	60		着脱の介助(椅座位・端座位)	
		14:15 ~ 15:15	5	60		着脱の介助(臥位)	
		15:20 ~ 16:20	6	60		食事の介助(椅座位・端座位・半座位)	
16:30 ~ 17:30	7	60		医療的ケアにかかる知識の修得度の評価			
5日目		9:00 ~ 10:00	1	60		食事の介助(臥位)	
6月29日 (月)	介護技術の原理原則を習得・実践とともに、知識・技術を総合的に活用した判断力・応用力を評価する	10:10 ~ 11:10	2	60		口腔清潔の介助	
		11:20 ~ 12:20	3	60	[到達目標1]知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる	入浴の介助	
		13:30 ~ 14:30	4	60	[到達目標2]知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	入浴・清潔の介助(足浴・腕部清拭)	
		14:35 ~ 15:35	5	60		清潔の介助(全身清拭)	
		15:45 ~ 16:45	6	60		介護福祉士の実技試験とキャリア段位制度	
6日目	介護技術の評価 多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	9:00 ~ 10:00	1	60		「起居 排泄」の介助、評価(例)	
		10:05 ~ 11:05	2	60		「臥位 入浴(清拭)」(例)	
		11:10 ~ 12:10	3	60	[到達目標1]知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な実施ができる	「起居 通所施設への送り出し」の介助、評価(例)	
		13:10 ~ 14:10	4	60	[到達目標2]知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じた介護を行うことができる	「椅座位 口腔ケア」の介助、評価(例)	
		14:15 ~ 15:15	5	60		「椅座位 食事」の介助、評価(例)	
7月2日 (木)		15:20 ~ 16:20	6	60		「椅座位 就寝」の介助、評価(例)	
		16:30 ~ 17:30	7	60		「おむつ交換 バイタルチェック」の介助、評価(例)	
		9:00 ~ 10:00	1	60	介護計画を踏まえ、安全確保・事故防止、家族との連携・支援、多職種・他機関との連携を行うことができる	介護現場でのヒヤリハット、事故と対応	
		10:05 ~ 11:05	2	60		ヒヤリハット報告書の作成	
		11:10 ~ 12:10	3	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的なモニタリングができる	モニタリングの視点	
7月6日 (月)	安全監理 介護過程の展開 試験 多様な事例を設定し、介護過程を展開させるとともに、知識・技術を総合的に活用し分析力・応用力を評価する	13:10 ~ 14:10	4	60		6ヶ月後の事例・ケアプラン第5表から経過を観察する視点(グループワーク)、モニタリング報告書を作成する	
		14:15 ~ 15:15	5	60	知識・技術を総合的に活用し、利用者の心身の状況等に応じて介護過程を展開し、系統的な介護計画の見直しができる	目標の達成度、利用者の満足度等についてロ・ルブレイ	
		15:20 ~ 16:20	6	60		再計画の目標設定(今後の新たな課題)	
		16:30 ~ 17:30	7	60		知識等の習得度の評価	
		8日目		9:00 ~ 10:00	1	60	
7月13日 (月)	演習 喀痰吸引(基礎的知識・実施手順)	10:10 ~ 11:10	2	60		口腔内の喀痰吸引(通常手順)	
		11:20 ~ 12:20	3	60	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する	口腔内の喀痰吸引(レスピレーター装着者)	
		13:30 ~ 14:30	4	90		鼻腔内の喀痰吸引(通常手順)	
		14:35 ~ 15:35	5	60		鼻腔内の喀痰吸引(レスピレーター装着者)	
		15:45 ~ 16:45	6	90		気管カニューレ内部の喀痰吸引(通常手順)	
9日目	演習 医療的ケアの基礎知識	9:00 ~ 10:00	1	60		気管カニューレ内部の喀痰吸引(レスピレーター装着者)	
		10:05 ~ 11:05	2	60		経管栄養(胃ろう・腸ろう)(滴下)	
		11:10 ~ 12:10	3	60		経管栄養(胃ろう・腸ろう)(滴下)	
		13:10 ~ 14:10	4	60	医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を修得する	経管栄養(胃ろう・腸ろう)(半固形)	
		14:15 ~ 15:15	5	60		経管栄養(経鼻経管栄養)	
7月16日 (木)		15:20 ~ 16:20	6	60		経管栄養(経鼻経管栄養)	
		16:30 ~ 17:30	7	60		救急蘇生法	

等介護計画作成事例に基づき左記  
介護技術の評価

医療的ケアの評価

5月1日(木曜日)テキスト・課題の配布と手続を行います。  
8時30分~17時30分の間にふれあいの里とばた事務室まで、印鑑を持ってください。